

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月17日		記入者		連絡先 3374
部 名	土木部	課 名	河川整備課		課長名 神保 政雄
事務事業名	一級河川鳩川・道保川改修事業				
予算上の事務事業名	一級河川鳩川・道保川改修事業				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	32,520	
基本目標	Ⅲ「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして				
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます				
基本施策名	第5節 河川の整備				事業開始年度
施策名	第2施策 自然に配慮した河川環境の創造 (P70参照) II-2章-2節				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等	河川法第16条の3 (市町村長が施工する河川工事等) に基づく都市基盤河川改修事業				
3 個別計画の概要	概要				
計画名	都市基盤河川改修事業(一級河川道保川)		一級河川道保川は、平成4年「ふるさとの川整備計画」の認定を受け、潤いと安らぎのある河川環境を創造し、市民が水辺に集える場としての整備を目指している		
計画年次	昭和54	年度～	平成25	年度	
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入 ▼				
5 事業概要	(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果) (2) 対象 (誰、何)				
一級河川道保川は、都市化の進んでいる本市において、横山丘陵の斜面林とそこからの湧水により形成された自然環境豊かな河川である。この道保川の治水安全度の向上と市民が水とみどりに親しめる空間の創造を図り、貴重な河川環境を将来にわたり保全するため、動植物の生息・生育環境に配慮し、現状の道保川が持っている環境特性を活かした整備を進める。				市民 (流域周辺住民)	
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動) なのか。					
○一級河川道保川改修工事		下水道布設工事 (河川改修による既存道路の付替え伴う先行整備)			
		VUφ200 L=121m			
○一級河川道保川用地買収・補償 債務保証		18筆 買収面積= 774.0㎡ ・建物移転件数= 1戸 2筆 買収面積=1,017.9㎡ ・建物移転件数= 2戸			
6 関連・類似事業や他市の状況	○準用河川鳩川・八瀬川・姥川改修事業 ○道保川アメニティ計画				
7 事業費の推移	〔単位：千円〕				
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業費	156,179	154,691	227,588	77,700	127,200
一般財源	11,179	9,691	22,526	5,700	5,000
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	145,000	145,000	205,062	72,000	122,200
人件費の合計	8,010	8,070	8,050	8,050	8,050
事業コスト合計	164,189	162,761	235,638	85,750	135,250
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	一級河川道保川改修事業			対象名称 と単位	計画断面整備延長 (m)
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	0	98,105	0	15,861	0
対象数	0	131	0	20	0
単位あたり経費(円)	#DIV/0!	748,893	#DIV/0!	793,050	#DIV/0!
前年度比		#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	当該年度改修事業伸率（％）	指標式と指標の説明	{ (当該年度改修率－前年度改修率) / 前年度改修率 } × 100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	0.0	29.4	0.0		
目標	0.0	29.4	0.0	0.0	0.0
目標達成度（％）	#DIV/0!	100.0	#DIV/0!		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	全体改修率（％）	指標式と指標の説明	{ (改修済延長/改修計画延長) × 0.61 + (用地買収済面積/用地買収計画面積) × 0.39 } / 100		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	48.5	52.2	54.4		
目標	48.5	52.2	54.4	54.7	54.7
目標達成度（％）	100.0	100.0	100.0		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い]					
B	<input type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★]：良好な状態を維持する事業				
	[★★★★]：概ね良好な状況である事業				
	[★★★]：見直しを行う必要がある事業				
	[★]：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		この事業は、予算のほとんどが補助金（国：1/3、県：1/3、起債）で賄われており、今後も財源確保に努力し事業を推進する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
現在、河川改修完成区間において「街美化アダプト制度」を導入し、地域の自主的な活動として、道保川の河川環境美化活動に2団体（「道保川を愛する会」大下H16.4月合意・谷戸地区H18.4月合意、計116名）が取組んでいる。今後は、さらに拡大・発展させるよう考えている。			今後は、当課の所管する河川・水路の整備全般にわたり、水源環境保全に関する新税の市町村特別交付金制度を積極的に導入検討する必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			